

予約申込チェックリスト (R4)

氏名： _____

※該当する□にチェックして (☑)、申込書類とともに学校へ提出してください。

1 申込資格及び採用条件について

- 募集案内の「1 申込資格」に、すべて該当していますか。
 - 外国籍の場合、在留資格は「特別永住者」、「永住者」、又は「永住者の配偶者等」ですか。
- 「(1)家計基準」は、事業団ホームページの「【予約】家計基準の確認(Excel)」で確認しましたか。
 - 家計基準に該当しているかどうか、判定できましたか。
- 採用条件のうち「(2)学力基準」に、該当していますか。
 - 該当していない場合には、特例推薦に該当するかどうか、学校に問合せましたか。
- 別生計連帯保証人は、3要件に該当する方が見つかりましたか。
 - 別生計連帯保証人は、昭和35年4月以降の生まれで、被扶養者でなく自ら収入を得ている方ですか。
 - 別生計連帯保証人が外国籍の場合には、在留資格は「永住者」ですか。

2 添付書類について

- 住民票は、世帯全員のもので、本籍・続柄の記載がありますか。
 - 一人親世帯の場合で、住民票の本人の戸籍筆頭者欄が同居の親と異なるときは、親権の確認のため、戸籍個人事項証明(抄本)などを添付してください。
 - 外国籍の場合、在留資格、通称名が記載されていますか。
 - ※在留資格の記載がない場合には、在留カード等のコピーを添付してください。
- 親権者(父母)全員の所得証明書(次のいずれかの書類)が、添付されていますか。
 - ※所得課税証明書、非課税証明書、住民税の納税通知書、住民税の特別徴収税額通知書

3 奨学金予約申込書の記入について

- 申込書は、連帯保証人(親権者等、別生計)欄を除き、本人ができるだけ記入しましたか。
 - ※記入漏れや判読困難な場合には、選考から除外することがあります。
 - ※記入に虚偽がある場合には、採用が取り消されることがあります。
- 記入事項に誤りがあった場合には、訂正印を押し、訂正されていますか。

(1) 日付け欄

- 作成した日、または本人が学校に提出する日を記入しましたか。

(2) 希望する奨学金欄(借用区分、自宅外月額加算、入学準備貸付金)

- 希望するものを、全て○で囲んでありますか。
 - 入学準備貸付金を希望する場合には、借用区分が「②月額奨学金+入学一時金」になっていますか。

(3) 申込者欄

- 学校名、本人、連帯保証人(親権者等・別生計)欄は、すべて(ふりがなも)記入されていますか。
- 連帯保証人(親権者等・別生計)欄は、それぞれ自署されていますか。
 - 別生計連帯保証人が未定の場合には、「選考中」と記入していますか。
 - 選考中の場合、入学準備貸付金の貸与手続(1月末)か、高校入学までに見つかりそうですか。
- 印鑑は、認め印で差し支えありませんが、同じ印影ではありませんか。

(4) 同一生計の家族欄

- 申込者欄と同一生計の家族欄の記載は、住民票と相違はありませんか。
 - 住民票と異なる場合には、その内容を学校に説明(複雑な場合には申立書を記載)してください。
- 所得の種類が「給与」の場合、収入金額(A)欄は、令和2年の給与収入額(万円未満切り捨て)を記入していますか。
 - ※非課税証明書(収入金額の記載がない)の場合は、実際の収入額を収入金額欄(A)に記入のこと。
 - ※控除額(B)欄は、別表3による控除額(万円未満四捨五入)を記入しますが、家計基準の確認(Excel)済みの場合は不要です。
- 所得が「給与以外」の場合には、所得金額(A-B)欄が、所得証明書の合計所得金額と合っていますか。
 - ※事業(営業等、農業)所得や不動産所得等の合計所得金額を所得金額(A-B)欄に記入のこと。
 - ※この場合、収入金額(A)欄と控除額(B)欄は記入は不要です。
- 父母以外の家族の所得金額は、記入不要です。家計基準の判定の基礎としていません。
- 生活保護受給世帯の場合には、事前に担当ケースワーカーに奨学金について相談しましたか。

(5) 特記事項欄

- 該当するものを○で囲んでありますか。
 - 必要な証明書類は添付してありますか。(母子父子世帯及び特別控除が不要の場合には、証明書類の添付は不要です。)

(6) 進学希望欄

- 現時点での希望先(第一希望)を○で囲んでください。

(7) 奨学金の希望理由欄

- 希望理由や家庭の事情、将来の展望が具体的に記入されていますか。